

### 給食で郷土の食材を交換

## 柏市の小学校給食に「只見の米」

11月19日、柏市立柏第八小学校の給食で只見町のお米が振る舞われ、只見町内の学校では柏市の小かぶを使った浅漬けが提供されました。これは「ふるさと交流都市」を結ぶ柏市と食を通じた交流を図るため昨年から行われている事業です。

柏市の小学校へは米の生産者である鈴木忠さんが訪れ、米を生産している場所の写真など児童達に見てもらい只見町の米の美味しさや安全性などを話されました。

児童からは只見の米は「甘くておいしい」という意見が多く、喜んでもらえました。



▲只見のお米をたくさん食べる児童と鈴木さん(右)

### 地域の将来像を描く

## 土地利用計画ワークショップを実施

11月28日、只見地区センターで只見地区(大字只見)土地利用計画のワークショップが行われ、只見地区の役員の方や、商工・観光団体、婦人会など25名が参加し意見を出し合いました。

これは、役場庁舎建設計画、駅前区、の商工振興などの課題を大字只見地区の土地利用を考えていく中で、地域の将来像を描いていこうと今年度から始まった取組みです。町では別に只見町国土利用計画の改訂を進めており、12月中旬に町民の方々にアンケートの記入をお願いいたしますので、届いた方(無作為に抽出で1,000人)はご協力をお願いいたします。



▲様々な意見が出たワークショップ

### 災害記憶を後世まで

## 浸水深標識を設置

只見町区長連絡協議会では浸水深標識を町内に24箇所に設置しました。これは、平成23年7月新潟・福島豪雨災害の記憶を後世まで伝える為、また、災害の防備に対する意識を持つて頂く為に設置されたものです。これらの標識を見ることで防災意識を高めて頂ければと思います。



▶八木沢区の石柱



▶只見区駐在所前の看板

### 只見線応援ウォーキング企画

## 「ここちいい散歩」を開催

11月17日、JR只見線の早期全面開通を願った企画の一つであるここちいい散歩が開催されました。只見駅をスタートした参加者は各駅付近で休憩を取りながらゴールの大塩で会津川口駅からスタートした参加者と合流しました。ゴールではマトンや芋煮などが振る舞われ参加者同士の交流を深めました。



▲当日は天候にも恵まれ自然を楽しみながらの散歩となりました

## 日本赤十字社から 献血協力団体に表彰伝達

11月26日、献血協力団体に対する表彰伝達が只見町内で行われ只見高等学校が「金色有功章」、ティーエヌアイ工業株式会社会津工場は「銀色有功章」を受賞しました。

これらは長年にわたり献血場所を提供するなど献立事業に協力してきた事に対する功績として贈られたもので、「銀色」は15年以上、「金色」は20年以上の協力で受賞されるものです。また今回、役場も献血活動に協力してきた事に対して日本赤十字社福島県支部より感謝状を頂きました。今後引き続き、助け合いによる皆様のご協力をお願いします。



▲金色有功章を受賞した只見高等学校



▲銀色有功章を受賞したティーエヌアイ工業株式会社 会津工場

## こども教室で防災訓練を実施

3地区で開催しているこども教室では消防署職員を招き防災訓練を実施しました。

地震にあった時はどうしたら良いのかや、避難訓練、水消火器による消火訓練、実際に煙を室内に充満させての訓練など学校では体験する事が難しい事も行なわれ子供たちやこども教室スタッフにとっても勉強になった防災訓練となりました。



▲水消火器による消火訓練のようす

## 第51回只見町小中学校音楽祭

11月7日、只見中学校体育館において第51回小中学校音楽祭が開催されました。この発表に向け休み時間などを使い一生懸命に練習を重ねてきた成果がどの学校も十分に発揮されていました。今年話題になったあまちゃんのオープニングテーマの合奏や只見線50周年を祝っての合唱などが披露され観客の皆さんを楽しませてくれました。



▲大勢の観客の前で素晴らしい発表をする児童たち

## 自分達の手で町をきれい 朝日地区ちよぼらゴミ拾い

11月10日、朝日地区秋のちよぼらゴミ拾いが行われました。小雨の降る中でしたが年齢を問わず多くの方に参加して頂き 11袋の燃えるゴミ(20kg)と3袋の燃えないゴミを集める事が出来ました。

ちよぼらゴミ拾いは春にも予定しておりますので、今後ともご協力頂きますようお願いいたします。



▲参加して頂いた皆さん ありがとうございます